

貯水槽用緊急遮断弁 RE-30形

地震などの災害時に飲料水・消火用水を確保するための施設として、耐震貯水槽の重要性が高まっています。この貯水槽を利用した緊急貯水システムは、平常時には、水道管路の一部として常に新鮮な水が流れ、地震などの災害時には、緊急遮断弁および緊急開放弁により配水本管から切り放され、貯水槽に水を確保すると同時に、配水本管の水は、下流側に流れます。

本緊急遮断弁は、配水本管の破裂等で管路の圧力が設定圧力以下になると、これを感知して自動的に緊急遮断および切り換えが行われる方式であり、無人、無動力源の場所に設置されることを条件に、開発されたものです。まさに、耐震貯水槽の緊急遮断弁として適しています。

■特 長

●外部動力は不要

バルブ内に流入する流体圧力(本管の水圧)により作動するため、外部動力は必要としません。

●従来の3台のバルブを1台で

従来は、流入管・流出管の緊急遮断およびバイパス管の緊急開放を3台のバルブで行っていましたが、このRE-30形は1台で緊急遮断・開放を行います。

●コンパクトで軽量

従来品に比べ、外形寸法が小さく、設置スペースが少なく済むため、ピット寸法が小さくなり経済的です。また、全高が低いため、貯水槽搭載型としても適しています。

●メンテナンスが容易

構造が簡単で、配管から外すことなく弁体を全て取り外すことが出来るため、保守点検が容易です。

●自動復帰、手動復帰が容易

流体圧力がバルブ作動設定圧力より低くなれば流路の緊急遮断および開放を行い、貯水槽内の水を確保します。また、平常状態への復帰には、流体圧力が設定復帰圧力以上になれば作動する自動復帰型の他に、手動復帰型もあります。

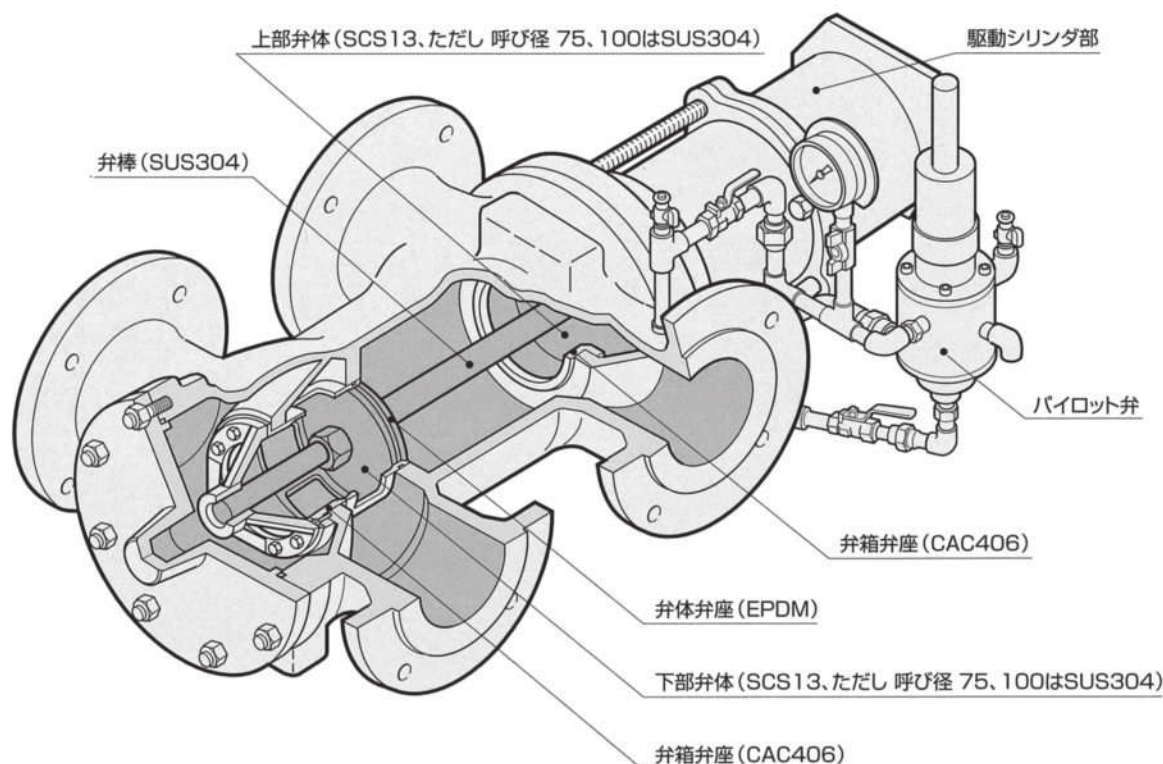
●逆流にも対応

管網部等に設置した場合、配水本管の流れ方向が逆向きになることが考えられますが、その場合でも、バルブの機能には影響がありません。

●高い信頼性

作動圧力の設定変更は、パイロット弁のスプリング力を調整することにより現地でも変更でき、かつ、1個のパイロット弁で作動するため、作動は正確です。

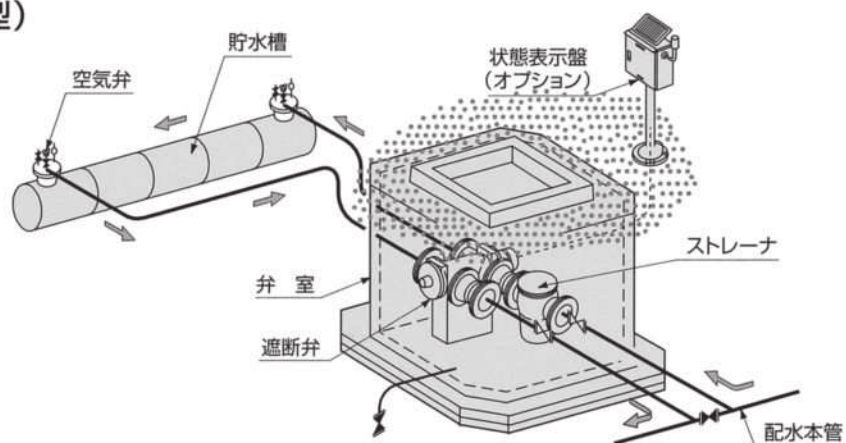
■構造及び主要部材質



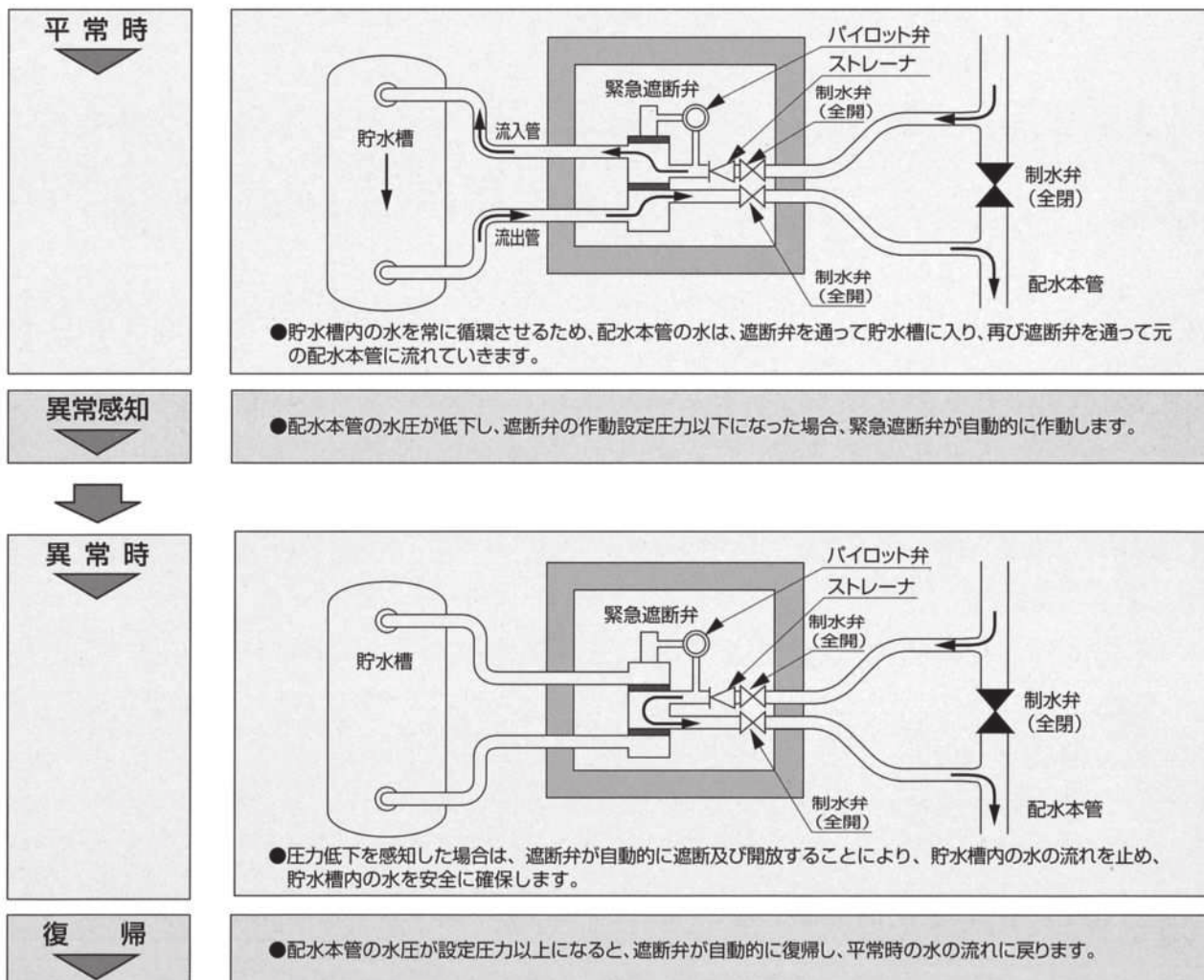
標準仕様

呼び径	75、100、150、200、250、300mm	異常感知方式	圧力感知式 地震感知式、過流速感知式も対応可
適用流体	水道水	作動設定圧力範囲	0.05~0.15MPa 設定値は、常用最低圧力-0.1MPa以下として下さい 作動圧力の設定精度 ±0.02MPa
呼び圧力	7.5K	復帰方式	自動復帰型 手動復帰併用方式も対応可
使用圧力	0.75MPa	復帰圧力	作動設定圧力 +0.05MPa
最高流速	3m/s以下	強制開閉操作	手動式
試験圧力			
弁箱耐圧	1.75MPa		
弁座漏れ	0.75MPa		
フランジ寸法	JIS G 5527 (7.5K)		
塗装	内外面 エポキシ樹脂粉体塗装		

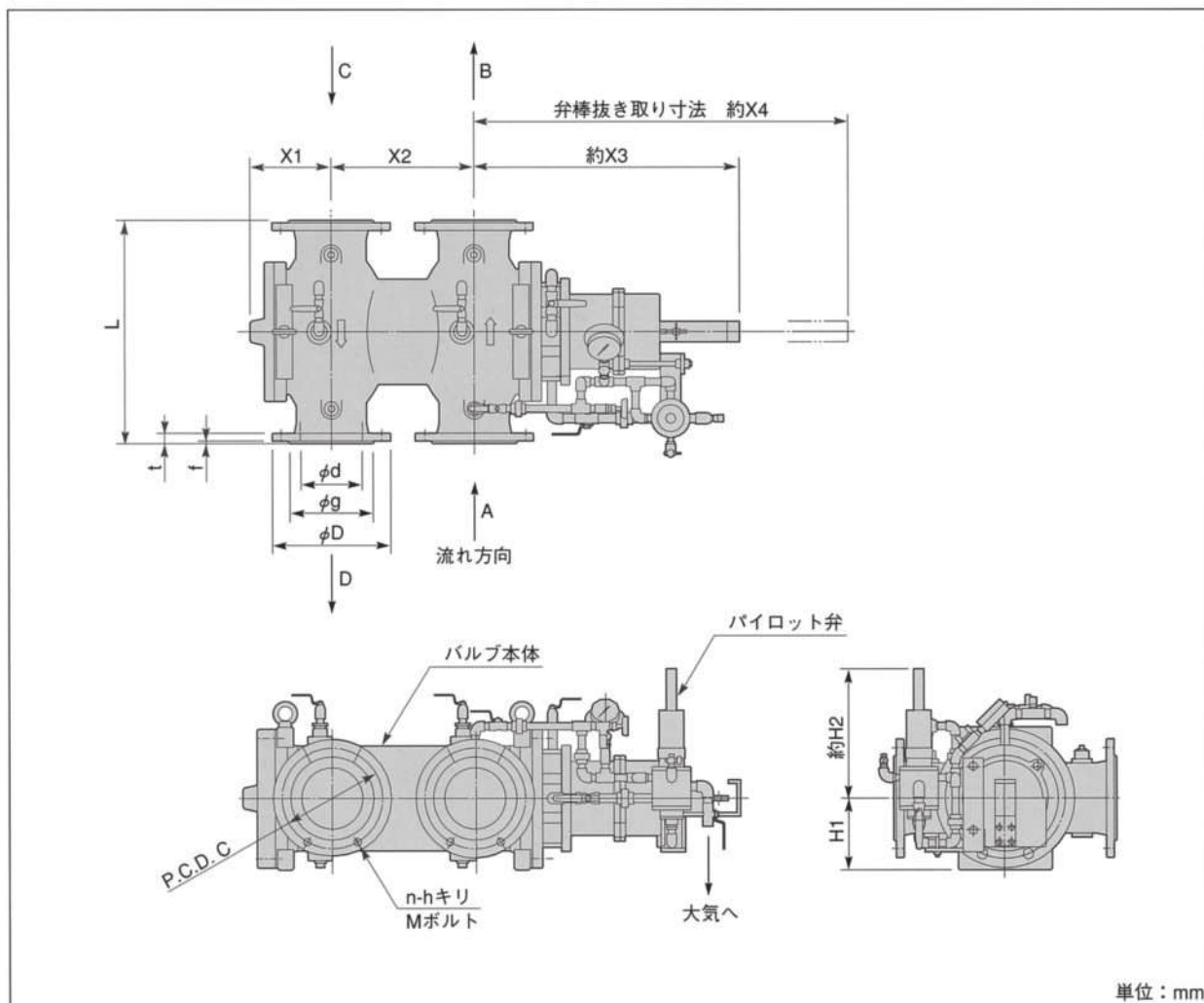
配置例 (別置型)



水の流れと作動 (自動復帰型の場合)



■外形・寸法



単位：mm

呼び径	d	面間寸法 L	7.5K フランジ									幅				高さ	
			D	C	g	t	f	n	h	M	X1	X2	X3	X4	H1	H2	
75	75	400	211	168	125	21	3	4	19	M16	166	300	610	768	135	320	
100	100	400	238	195	152	21	3	4	19	M16	166	300	610	768	135	320	
150	150	540	290	247	204	22	3	6	19	M16	199	350	710	932	175	320	
200	200	720	342	299	256	23	3	8	19	M16	242	400	830	1098	220	320	
250	250	800	410	360	308	24	3	8	23	M20	292	500	960	1330	255	350	
300	300	900	464	414	362	25	3	10	23	M20	326	530	1060	1460	290	385	